



コロナ・インフルエンザと一段落したところで先月は麻疹が話題になり、さらに最近では【ハンタウィルス】がテレビをにぎわせています。

コロナのように大流行になる様子はなさそうですが、注意するに越したことはありません。

【ハンタウィルス】

ネズミなどのげっ歯類の排泄物から感染するために、原則としてヒト-ヒト感染はありません。例外として南米に存在する『アンデス株』ではヒト-ヒト感染が報告されています。

基本的なハンタウィルス

感染源：ネズミ

感染経路：病原体を持つネズミの糞・尿・唾液

汚染された食品や水を接種することによる経口感染

直接噛まれる接触感染・乾燥して舞上がった粉塵を吸い込む飛沫感染

ヒト-ヒト感染：アジア・ヨーロッパ・北米に分布する通常のハンタウィルスでは
人に感染することはない

例外的なアンデス株

感染源：アルゼンチン・チリなどの南米に生息するオナガコメネズミ

感染経路：空気感染はしない

濃厚接触による飛沫感染や直接接

ヒト-ヒト感染：あり

症状は 腎障害（腎症候性出血熱：HFRS）

呼吸障害（ハンタウィルス肺症候群：HPS）

ワクチンなし 治療薬なし 対症療法のみ

予防が重要 手洗い・うがい・マスク（粉塵吸い込み予防）



資料元は、厚生労働省 ハンタウィルス肺症候群
国立健康危機管理研究機構